

研修部の活動につきまして、6点ご報告いたします。

- ・ 1点目は、第63回北海道小学校長会教育研究オホーツク・北見大会についてです。すでにお伝えしておりますとおり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会同中止、誌上交流の実施となっております。誌上交流もはじめての試みとなります。全道各地より、分科会の実施と変わらぬあたたかいご意見等をいただけますよう、ご協力をお願いいたします。
- ・ 2点目は、大会の研究集録「小学校教育 別冊57号」についてです。大会要項の配付と同時に執筆を始め、1月の発行を目指しております。先ほども申し上げましたとおり、誌上交流の場が、この小学校教育となります。各地区がどのように取組、さらに工夫しているかなどがお伝えできればと思っております。
- ・ 3点目は、全連小の教育改革等に関する調査についてです。各地区の研修部長さんを通して依頼した調査です。今年は、全連小の調査委員会がなかなか実施できず、調査校への配付も遅れていたところですが、皆様のご協力で100%回収でき、全連小への送付を急いでいるところです。ご協力に感謝いたします。今後、全連小の各委員会におきまして分析を行います。調査結果は文部科学省との文教施策に関する要望や討議等に活用されます。調査結果の分析等につきましては、全連小より3月に冊子となってお手元に届く予定でございます。
- ・ 4点目は、道小ホームページに掲載されます「地区研究活動」の原稿執筆依頼についてです。原稿執筆依頼を10月に再度行う予定でございます。この点を念頭におき、各地区の研究推進をお願いいたします。ご協力をよろしくお願い申し上げます。
- ・ 5点目でございます。確認ではございますが、来年度より教育研究大会での分科会数に変更がございます。分科会の割り当てに関しましては、昨年度以来変わっておりませんので、ご確認いただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・ 最後に、来年度の全連小の全国大会・金沢大会の件です。7月の常任理事会にて、参加者数を約半数にしての開催が決定いたしました。北海道からの派遣もこれまで通りにはいきません。どのような数を割り振るか非常に難しいところです。

以上、研修部からの活動経過報告とさせていただきます。